

平成 18 年度 秋期 情報セキュリティアドミニストレータ試験 解答例

午後 試験

問 1

出題趣旨	
<p>これまでに、OS やアプリケーションに関して多数の脆弱性^{ぜい}が報告されているが、すべてに逐一对策を施すことは現実的ではなく、攻撃コードの出現や被害の状況などの情報を日々収集し、適宜対処することが重要である。</p> <p>本問は、最近注目されている Web アプリケーションのセキュリティを題材としている。本問では、リスクに応じたセキュリティ対策の実践や、セキュリティ事故への対応能力を評価する。</p>	

設問	解答例・解答の要点		備考
設問 1	(1)	a オ	
		b キ	
		c ウ	
		e エ	
	(2)	d ネーム 又は DNS	
設問 2	(1)	メモリ上に記録されたデータからの原因推測ができない。	
	(2)	・ 事故情報を公開する Web サイトの開設 ・ 外部からの問合せ対応窓口の設置	
設問 3		利用者から入力される値が、SQL 文にとって特別な意味をもつ記号文字	
設問 4	(1)	問題 DB のエラーメッセージが攻撃者にヒントを与える。	
		処置 エラーメッセージの詳細を表示しない対策を実施する。	
	(2)	・ 顧客の個人情報の漏えい	
		・ システムの脆弱性 ^{ぜい} 情報の漏えい	
	(3)	作業 受注システムのリスクアセスメント	
設問 5		問題 A 社のリスクに対応した適切なセキュリティ対策ができない。	
		・ セキュリティ事故情報を日々収集する。 ・ 自社システムに対する事故例の影響を速やかに評価する。	

問 2

出題趣旨	
<p>企業を取り巻く外部環境のリスクが増大してきている。これに対応するため、企業では情報セキュリティポリシーを策定して、情報セキュリティマネジメントシステムを構築している。しかし、十分に運用できていない企業も多い。</p> <p>本問は、このような企業を題材に、情報システム部と現業のリスク認識がずれているという問題点を取り上げている。本問では、情報セキュリティ自己点検をきっかけにして、問題に気付き、情報セキュリティマネジメントシステムを再構築するまでの過程の実務的な能力を評価する。</p>	

設問	解答例・解答の要点			備考
設問 1	(1)	a	ア	順不同
		b	カ	
	(2)	c	誤解	
		d	監督	
		e	なりすまし	
設問 2	(1)	<p>・あなたは、セキュリティ区画の出入りに、写真付きの IC カードが必要なことを知っていますか。</p> <p>・あなたは、セキュリティ区画への外来者に、訪問者用 ID カードを携帯させ、付き添うことを知っていますか。</p>		
	(2)	あなたは、重要度 A～C の情報を取り扱う外部委託では、要求事項を定め、管理の実施について契約を交わしていますか。		
設問 3	(1)	個人認証後に印刷する機能		
	(2)	パスポートの写真による本人の確認		
	(3)	項目の番号	(1)	と は順不同
		違反内容	各航空会社の営業担当者が、共通の利用者 ID を利用している。	
		項目の番号	(4)	
設問 4		各部署	現場が業務を変更する場合などに、リスクの変化を調べ、情報システム部に協力を求め、セキュリティ対策を行うことについて、適切に記述していること	
		情報システム部	全社に共通するリスク変化が発生した場合や、部署間の調整が必要な場合などに、各部署にセキュリティ対策を働きかけることについて、適切に記述していること	